

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果
(こども園・保育所等・小規模保育) 共通

1 評価機関

名 称	特定非営利活動法人 ACOBA
所 在 地	千葉県我孫子市本町3-4-17
評価実施期間	令和8年1月26日～ 同年3月26日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	社会福祉法人我孫子大樹会 我孫子さくらっ子保育園 シャカイフクシホウジン アビコダイジュカイ アビコサクラッコホイクエン		
所 在 地	〒270-1152 千葉県我孫子市寿1丁目3-27		
交通手段	JR常磐線 我孫子駅 徒歩10分		
電 話	04-7170-0208	FAX	04-7170-0209
ホームページ	http://www.sakurahoikuen.pink/		
経 営 法 人	社会福祉法人我孫子大樹会		
開設年月日	平成29(2017)年2月1日		
併設しているサービス	子育て相談 (連携園) 天王台さくら保育園・アンジェリカ保育園		

(2) サービス内容

対象地域	我孫子市域			
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	合計
	3	8	8	19
敷地面積	158.12㎡	保育面積		83.32㎡
保育内容	0歳児保育	障害児保育	延長保育	子育て支援
	○	○	○	子育て相談
健康管理	身長・体重(毎月1回)、胸囲・頭囲(年2回)、 内科健診・歯科健診(各年2回)			
食事	自園給食(夏季・年末・年始・お弁当期間あり、土曜保育=弁当)			
利用時間	月曜～金曜=7:00～20:00、土曜=7:00～17:00			
休 日	日曜・祝日・年末年始			
地域との交流	地元町会に加入			
保護者会活動	保護者会なし			

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	4名	10名	14名	
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	12名			
	保健師	調理師	その他専門職員	
		1名(業務委託)	2名	

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	空き状況を確認の上、当園にて面接し内諾決定の後、必要書類を我孫子市役所子ども部保育課まで提出してください。		
申請窓口開設時間	平日（祝日除く）8：30～17：00		
申請時注意事項	書類等の詳細は我孫子市子ども部保育課HPでご確認ください。 4月入園は11月に我孫子市にて一斉募集します。		
サービス決定までの時間	入園希望前月の20日までに書類を提出します。21日頃決定し、25日頃保育課より通知があります。		
入所相談	入園に関する問い合わせは我孫子市子ども部保育課にご連絡ください。 空き状況や園生活に関する問い合わせは保育園にご連絡ください。		
利用代金	我孫子市の基準により、世帯にかかる市区町村民税所得割額によって決まります。その他、延長保育料・教材費など別途負担となります。		
食事代金	なし（別途19時以降・補食代150円）		
苦情対応	窓口設置	渡邊園絵・鶴見みさ子	
	第三者委員の設置	須藤俊直・大井進	

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>〔保育理念〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心を育む保育を目指します ・地域に信頼される安心安全な保育を目指します ・ひとりひとりの子どもを大切に受け止め 保護者との信頼関係を築き家庭的な温かい保育園を目指します <p>〔保育目標〕</p> <p>笑顔あふれる保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生命」と「健康」を考える子ども ・「夢」や「希望」を持てる子ども <p>〔保育方針〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達を十分に理解しひとりひとりの発達過程に配慮した保育を進めます ・家庭との連携を大切に 子どもの明るい未来のためにすこやかな成長を見守る保育を進めます
<p>特 徴</p>	<p>当園はお子様の人権や主体性を尊重し、安全と癒しの中で心身ともに健康で自立し、自己表現力や国際性を身に付け、想像力豊かに育つ環境づくりを目指します。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・JR我孫子駅に近く、園の近くに楚人冠公園があります。 ・給食では食育活動に力を入れ、季節の食材を積極的に取り入れ、各行事食（七夕・クリスマス・節分等）や嗜好により子どもたちが楽しみにする献立提供をしています。 ・夏祭りや運動会では、毎年新しいテーマを取り入れ工夫を凝らしながら、本園・天王台さくら保育園の園児と楽しく行っています。

福祉サービス第三者評価総合コメント

特に力を入れて取り組んでいること

1. 少人数ならではの丁寧な保育と家庭的な温かさ

0歳から2歳まで定員19名の小規模園として、こども一人ひとりに目が行き届く丁寧な関わりを実践している。園全体で成長を見守る体制ができていて、保護者から「相談しやすく、先生との距離が近い」と好評である。保育者が保護者と同じ思いでこどもを育てようとする家庭的な温かい雰囲気をつくろうと努め、「明日も来たい」と思える園づくりを目指し、のびのびと安心して過ごせる環境を大切にしている。

2. 職員の協力体制と行事への高い意欲

職員間の人間関係が良好で、行事は全員で協力して取り組む風土が作られている。準備や制作物の完成度が高く、保護者からも評価されている。行事をやり遂げた際の達成感や団結力は園の大きな魅力となり、職員のやりがいにもつながるような保育を実践している。

3. 家庭との信頼関係を築く丁寧な保育運営

保護者から「職員が明るく元気」「安心して預けられる」との高い評価を得ている。こどもが毎日楽しそうに通園していることが、信頼の元になっている。園での活動が家庭でも実践されている様子を連絡帳から保育者は知り、保育内容への理解と共感を実感している。園ではますます家庭との信頼関係を深めるよう日常的に丁寧な保育運営を心がけている。

さらに取り組みが望まれるところ

1. 時代の要請による諸規程の積極的な整備と公表

個人情報保護・コンプライアンス（法令遵守）・プライバシー保護等々は社会的に重要なテーマであり、関係した規程類の整備は今や必然である。保育施設は、それらに関する方針など考え方について、ホームページなどで公表していることが一般的であり、重要事項説明書などに記載して保護者に周知することも必須といえる。その点が十分とは云えないので、積極的な取り組みが望まれる。

2. 保護者への情報発信の充実

保護者から、園のルールが分かりにくいことや、迎え時の説明不足、日常写真が少なく子どもの生活の様子が見えにくいとの意見があった。園生活への理解と安心感を高めるためには、ルールの周知方法を見直すと共に、一例として写真を活用したドキュメンテーションなどを通して日々の様子をより丁寧に伝えるなど、情報発信の充実が望まれる。

（評価を受けて、受審事業者の取り組み）

小規模保育園のため、一人ひとり子どもに寄り添った保育ができていることを保護者の皆さまにも評価していただけて大変嬉しく思っております。今後も日々丁寧な保育を心がけ、一人ひとりに寄り添った保育を園全体でしていきたいと思っております。

保護者の方からの意見について、お迎えの際に特に何も言われなかったことが多いとありました。今までも日々の様子を何かしらの言葉で伝えるようにしていましたが、職員に今一度周知致しました。イベントや普段の写真が少ないのご意見については、イベント時以外はあまり撮影を行っていませんでしたので、今後は季節の製作時等や日常の様子の写真撮影を行い、掲示や販売を行うことにしました。

第三者評価を通じて保護者の方や職員が思っていることを知ることが出来て良かったです。改善できる点は早急に改善します。ありがとうございました。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目			
				☑実施数	□未実施数	☒非該当	
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4		
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3			
		2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	4	3	
				4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4		
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	1	2	
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	5	2	
				7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	4	1	
			8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	1	3		
			9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	2	3		
II	適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示	10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、こどもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3		
			11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	1	3		
			利用者満足度の向上	12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4		
		2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み	14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3		
				15 提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	3	1	
		3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2		
				17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4		
		4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4		
				19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5		
				20 こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6		
			項目別実施サービスの質	21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
				22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
				23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。			5
				24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。	4		
				25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6		
				26 特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	6		
				27 保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	4		
			28 家庭との連携が十分図られている。	3			
29 地域社会との連携が十分図られている。	1			2			
30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	3						
子どもの健康支援	31 こどもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3					
	32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4					
	33 食育の推進に努めている。	5					
5 安全管理	環境と衛生	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3				
	事故対策	35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4				
	災害対策	36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6				
6 地域	地域子育て支援	37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	4	1			
計				133	19	7	
				☑実施数	□未実施数	☒非該当	

項目別評価コメント（こども園 保育園 小規模保育）

（利用者はこども・保護者と読み替えて下さい）

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。 非該当

評価項目		標準項目
1	理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体（パンフレット、ホームページ等）に記載されている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
		<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>（評価コメント）</p> <p>理念と基本方針を明文化して事務所に掲示し、職員は日常的に見ることができる。入園時に保護者に配付する「入園のご案内」には保育理念・保育目標・保育方針が記載されていて、同文書を職員にも配付して周知している。年間指導計画等には、理念や基本方針を踏まえて作成するため、同計画等を立てる際や保育実践後の振り返りでは、職員間で話し合って共有化と反省をしている。</p>		
2	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>（評価コメント）</p> <p>「入園のご案内」に理念と基本方針を記載して、それを入園時に保護者に配って説明している。保護者会を年度当初に開いているので、その時に保育実践に関連して説明し保護者の理解を深めるようにしている。「園だより（月1回発行）」に保育の様子を掲載、理念等を基に実践された保育について知らせている。</p>		
3	事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
		<input type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
		<input type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
		<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 年度終了時はもとより、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>事業計画書は作られているが、明確化された重要課題や実施状況の評価ができる配慮はされていない。中・長期の事業計画も確認できなかった。計画書は単年度のものであり、内容は園施設の概要や研修計画などが記載されている。しかし、作成にあたっては、管理者と正規職員とが話し合っていて、職員の意見等を考慮している。会議の記録を参加できなかった職員に回覧して周知を図っている。</p>		
4	理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
		<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>管理者は日頃から職員と良好なコミュニケーションをとるように心がけている。会議や朝礼などでは職員の意見に耳を傾けるほか、園内研修や園外研修を計画的に実施したり参加させたりして職員の知識や技術の向上に配慮している。個人面談を定期的の実施して必要に応じて助言や教育を行い、職場の良好な人間関係をつくるようにしている。</p>		
5	全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
		<input type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的の実施し、周知を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>法人の定款や就業規則など法人が定めた規定類を職員は閲覧できるようになっている。本項目は、保育事業の根拠法令や倫理に関する行政の指針等に関して、職員に明示され周知されているか、そして、法令遵守のポリシーと倫理について定期的な研修をしているかを確認するものである。現代社会は、プライバシー保護と共に、法令遵守と職業倫理を事業者に強く求めているので、更に認識を深めて実践することが望まれる。</p>		
6	事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
		<input type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人管理体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/> 育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>登降園管理・諸連絡や園便りなどのメール配信などICT化を進め業務の効率化を図っている。管理者は休暇や時間外勤務を定期的にチェックしている。問題を把握した場合や就業に関する意見などがあつた場合は、良好な人間関係から話し合い解決できる環境となっている。年休は15分単位で利用でき、年末の職員親睦会に費用助成があるなど、福利厚生にも取り組んでいる。臨時的保育者が多く、常勤職員の休暇取得等が難しい状況がみられる。</p>		
		<input checked="" type="checkbox"/> 人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。

7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的にを行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント)			
職員の募集については、ハローワーク・求人サイトや大学・専門学校等と多方面に働きかけて行っている。職務の役割・業務分担は明確化されているが、権限に関しては規定等が作成されていない。自己評価シートがあって、職員が評価したものを管理者がコメントする。評価基準も同シートに記載されていて職員にもわかりやすい。管理者が個人面談を実施して、職員個々の意向などを確認している。			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
		<input type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。
		<input type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント)			
人材や人員体制に関する考え方や育成方針等について、具体的な計画は確認できなかった。しかし、人材確保については、ハローワーク・求人サイトを利用したり専門学校へ照会するなど多様なツールを利用、毎月募集をするなどして広く頻繁に採用活動に取り組んでいる。			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。
		<input type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント)			
具体的な中長期の人材育成計画や職員の能力基準は立てられていない。研修については、テーマを設けて管理者等が園内研修を実施するほか、千葉県保育協議会東葛支会や社会福祉協議会などが主催する園外研修に参加する計画を立てて参加を促している。新人教育については、 経験豊かな保育者と 組んで保育を担当するようにしてOJTを行っている。			
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの尊重や基本的な人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	日常の援助では、個人の意思を尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント)			
子どもの権利擁護については「主体的な保育」を学んだ職員が他の職員も共有できるように研修したり報告書を閲覧したりした。全国保育士会の「人権擁護のためのセルフチェックリスト」によって自己点検し、その結果をまとめて職員に示して子どもの権利と意思の尊重とを促している。職員の虐待行為や不適切な関わりを予防するために、管理者は保育の状況を定期的に見ながら必要な指導に努めている。			
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input type="checkbox"/>	個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。
		<input type="checkbox"/>	個人情報の利用目的を明示している。
		<input type="checkbox"/>	利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント)			
職員は採用時に、個人情報保護について誓約している。個人情報保護の重要性を認識しているが、個人情報保護方針について法人や園が定める規程類は確認できなかった。ホームページや園パンフレットなどによる公開や重要事項説明書への記載もなかった。近々の内に保護者が保護方針を知ることができるように、改善が望まれる。			
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント)			
保護者とは6月と2月に面談を実施して記録もしている。面談では、子どもの発達やその他の相談と共に園への要望を伺うなどしている。日頃から登降園時には正規の職員が園内廊下で保護者に対応するなどして、保護者が声かけしやすいよう配慮している。行事については実施後にアンケートをとって、結果を次に生かすようにしている。			
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント)			
苦情解決に関する規程と苦情解決マニュアルが整備されて仕組みができています。保護者へ配付している重要事項説明書には、相談・苦情受付の担当者と解決責任者及び第三者委員が明記されている。玄関にも掲示し、保護者に周知している。しかし、苦情等窓口となる第三者委員が現在は当法人の理事となっている。理事を充てるのは適切ではないので、当該規程に沿った人材に委員を変更することが必要である。			

14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント)			
定期的に自己評価を実施、集計結果を公表することによって課題解決を図り、保育の質の向上を目指している。特別な「質向上計画」はないが、保育については全体的な計画に基づき年間指導計画・月案・週案・日案と計画を立てて実践している。実践は職員会議等で振り返りを行い次につなげていくPDCAサイクルを実行している。			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント)			
感染症や事故発生時など平時と異なる場合についてのマニュアルは用意がある。しかし、日常的業務についてのマニュアルは確認できなかった。一日の保育の流れなどは経験的に伝えられていると思うが、基本的な業務マニュアルがあると特に新人にとっては業務習得に役に立つので今後を待ちたい。その他のマニュアル類は必要に応じて利用できるようになっていて、見直しは定期的な会議や研修の機会を利用して行われている。			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
同じ法人が運営する天王台さくら保育園のホームページの問い合わせフォーム及び電話で随時対応している。見学日は保護者の希望にできる限り沿って設定している。見学は1家族2名まで20分程度、管理者がパンフレットを用いて丁寧に説明する。土曜保育や遊びの内容・園庭環境などについて説明し、園生活や集団生活に関する多様な質問にも具体的にに応じて不安軽減に努めている。			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
入園説明会を約1時間半かけて実施している。全体では「入園のご案内」・「重要事項説明書」・「園規則」を用いて保育理念・保育方針・保育内容等を丁寧に説明する。さらに担任が個別面談で保護者の意向を確認し個人記録に記載、相互理解を図る体制ができていて、保護者の同意は書面で得て保管している。			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとりあて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
日々の保育を振り返り職員会議で共有している。管理者・主任を中心に年度当初に全体的な計画を作成している。前年度の反省や課題を活かし、内容を改善している。できあがった全体的な計画は、その後全職員で再検討し、共通理解を図り、今年度の目標(「Turn over a new leaf」)を園だよりで保護者に周知し、園全体で方向性を共有している。			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要な子どもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
全体的な計画を基に、担任が年間・月間・個別指導計画を作成している。0歳児は発達差に配慮し、4期・月齢別に立案している。1歳児も月齢差を踏まえて計画を立てている。配慮が必要な子どもには、個別支援計画を作成し、全職員で共有している。職員会議や日々の記録の振り返りを通して、こどもに合わせた支援になるよう継続的な改善に努めている。			
20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容及び方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊ぶように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊ぶ時間が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。
(評価コメント)			
こどものしぐさや言葉から興味関心を捉え、ゆとりのある時間設定で「やりたい」を尊重している。保育者のエプロンのボタンからヒント得たボタン玩具を手作りし、衣服の着脱の見守りなど発達に応じた援助を行う。0歳児は感触遊び、1歳児は指先遊び、2歳児は全身活動を充実させている。室内は遊びが選べるコーナー配置で室内環境を整備している。職員間でこどもの主体性について共有を深めていきたいと考えている。			

21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
家庭と連携して、個々の生活リズムに合わせた食事・睡眠時間を確保し、安心して過ごせる環境を整えている。抱っこやハイハイなどのスキンシップや応答的保育を心がけ、こどもの愛着関係を築くように意識している。送迎時の対話や連絡帳で家庭状況の把握に努め、園での様子を丁寧に伝えている。保護者からの相談には担当が丁寧に対応し、親子の支援につなげている。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
手洗い・着替え・食事などの生活場面で、自分でできることが増えるように発達に応じて見守りと援助を行っている。「自分でやりたい」という気持ちを尊重し、保育者は待つ姿勢を大切にしている。できたことを家庭と共有し協力体制を築きながら、こどもから目を離さないよう安全面にも十分配慮して保育を行っている。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
非該当			
24	身近な自然や地域社会と関わるような取組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
(評価コメント)			
園玄関に季節の花を植え、送迎時に四季を感じられる環境を整えている。我孫子市杉村楚人冠記念館がある公園がすぐ近くにある。当該公園は草木が多く、坂道や階段もあり散歩に適しているのによく利用している。散歩で出会う地域の人と挨拶を交わすなど社会との接点も大切にしている。落ち葉やどんぐり拾いなど日常的な体験を通して、こどもが自然の変化を楽しみ発見できる機会になっている。			
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが役割を果たせるような取組みが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢のこどもの交流が行われている。		
(評価コメント)			
年齢別保育を基本としつつ、0歳児は応答的保育で愛着を育んでいる。1歳児との合同保育では発達過程による嘔みつきやひっかきなども生じることがあるが、丁寧に対応すると共に、保護者には発達の過程によることを説明し理解を得ている。2歳児には気持ちを代弁し、「貸して」や「ありがとう」と言葉で伝える援助を行う。土曜保育・延長保育などで異年齢交流を行い、多くの人と関わる機会になっている。			
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関わりに対して配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。		
(評価コメント)			
保護者と園での様子を共有し、保育参観や面談を通じて家庭状況の把握に努めている。必要に応じて我孫子市発達相談員や子ども発達センター等の専門機関を紹介するなど、連携体制ができています。保護者の意向を踏まえた個別支援計画を作成し、専門機関に助言を受けながら支援を行うなど、丁寧に継続的な対応をしている。			

27	保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/> 担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 担当職員の研修が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢の異なるこどもが一緒に過ごすことに配慮している。
<p>(評価コメント)</p> <p>延長保育は、正職員と時間外職員で担当している。担任は日中の様子や保護者に伝える内容を引き継ぎノートに記録し、口頭でも伝えている。正規職員がOJTで時間外職員の指導を行う。夕方の合同保育では、職員配置を工夫し安全確保に努めている。18時に水分補給(少量のおやつ)、19時には補食を提供するなど生活面にも配慮し、安心して過ごせるような体制と環境を整えている。</p>		
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、こどもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>朝夕の送迎時の対話で家庭での様子や体調を把握している。4月にクラス懇談会、5月は保育参加、年2回の個人面談を実施している。全保護者が出席している。面談時だけではなく、連絡ノートや送迎時に随時相談に応じている。内容は個人記録に残している。必要に応じて管理者が関わり、担任も助言を受けながら対応するなど、園として保護者支援に取り組んでいる。</p>		
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 就学に向けて、保育所等のこどもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。(小規模事業所は該当せず 非該当☒) <input checked="" type="checkbox"/> こどもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。(小規模事業所は該当せず ☒)
<p>(評価コメント)</p> <p>園庭の花植えを近隣高齢者の協力で行うなど、地域との温かい関係を構築している。周辺は住宅地で公園が隣接し、落ち着いた環境に恵まれている。町会に加入し地域とのつながりを意識している。町会の行事参加等も今後は検討していきたいと考えている。</p>		
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 虐待被害にあったこどもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>送迎時の親子の様子や着替え時の身体確認を通じて小さな変化に気付くよう留意している。気になる点は保護者に確認し、園の対応マニュアルに沿って対応する。必要に応じて市の保育課や子ども相談課へ相談・通報する仕組みがあり、早期発見と適切な対応に努めている。</p>		
31	こどもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じてこどもの健康状態を観察し、記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
<p>(評価コメント)</p> <p>保健計画は同じ法人設置の3園合同で看護師が作成している。担任が毎日健康観察を実施する。保護者も健康観察表で情報共有している。看護師は常駐ではないが、随時相談できる体制がある。毎月の身体測定や年2回の内科・歯科健診結果は個別記録し、保護者へ通知している。園内でSIDS研修も実施し、記録保管している。入園時に保護者にSIDS情報を提供している。</p>		
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、そのこどもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やこどものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園のBCPを作成している。感染症発生時は、園内のお知らせボードとアプリで速やかに周知している。ケガや体調不良時は保護者へ連絡し、必要に応じて迎えや病院受診を依頼する。状況によっては園職員が付き添う体制がある。各クラスに救急箱を設置し、医薬品の期限確認も行っている。今後は確認日や期限の明記を徹底することで、より安心できる管理が期待される。</p>		

33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人一人の子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のある子どもの誤食防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント)			
献立は管理栄養士が作成している。週1回の来園時に子どもの喫食状況を確認し、食材の形態や献立改善に反映している。現在アレルギー児はいない。食物アレルギー対応マニュアルをフローチャート図で作成し、迅速な対応ができるようにしている。食事前の手遊びや歌で楽しい雰囲気を作り、子どものペースを尊重している。自分で食べる意欲を大切に、達成感を育むようにしている。保護者からの栄養相談は栄養士が応じている。			
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、子どもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント)			
各室に空気清浄機を設置している。クラス内の時計には、温度や湿度も表示され、常時確認できる環境になっている。おもちゃは毎日強酸性水で消毒を行う。砂場は、週3回閉園時に強酸性水を散布し、シートで保護し清潔保持に努めている。登園時や食事前は手洗いを徹底し、ペーパータオルを利用している。床暖房の活用や清掃管理にも配慮し、子どもが安全かつ快適に過ごせる衛生環境を維持している。			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント)			
事故発生時の対応マニュアルを園玄関に掲示、役割分担を示したフローチャートで迅速な対応体制を整備している。ヒヤリハット報告を共有し再発防止を検討している。今後は、園内のヒヤリハットマップを作成し、危険箇所の可視化を図る予定である。毎日の安全点検や年2回の設備点検を実施している。インターホンで来園者確認、保護者の名札を確認後開錠するなど入退管理を徹底している。さすまたを用意し、不審者対応訓練を行い緊急時の行動を職員間で共有している。子どもが安心して生活できる環境づくりに努めている。			
36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント)			
BCPを作成し、災害時の保育継続体制を整備している。栄養士のアドバイスを参考に、非常食やミルクなどは3日間備蓄し、簡易トイレも準備している。立地条件を踏まえ、地震・火災・竜巻を想定した避難訓練を毎月実施し、年1回は消防署立ち会い訓練や保護者協力で行き取り訓練も行う。2歳児は個人の防災頭巾を持っている。避難場所は掲示やアプリで周知し、防災意識の向上に努めている。			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント)			
町会に加入している。地域高齢者が花壇整備を行うなど温かな協力関係がある。建物所有者の配慮によって園舎2階は女性専用賃貸住宅となっていて、安全な居住環境も確保されている。園では子育て相談を実施し地域支援体制があるが、利用実績は今後の課題である。散歩時の交流にとどまらず、今後は地域の子育て相談や園庭開放などを検討していきたいと園は考えている。			